

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 まこと

- 法人本部
- 特別養護老人ホーム しあわせの家
- 地域密着型特別養護老人ホーム しあわせの家寒川
- ショートステイ しあわせの家
- ショートステイ しあわせの家寒川
- デイサービスセンター しあわせの家
- 居宅介護支援事業所 しあわせの家

社会福祉法人まこと 法人本部

令和5年度 事業報告書

1. 令和5年度の重点取組評価

(1) 安定した経営の維持

各事業所の稼働率の向上による収入増加は十分な成果を上げることができませんでした。(※詳細は各事業所評価参照) 業務改善並びに効率的なマンパワー活用に関しては、渉外担当者による担当者会議を開催するなどして様々な施策について検討を重ねることができましたので今後は各事業所において実践に繋げて成果を出すことが結果として稼働率の向上にも繋がると考えています。ホームページの更改については年度内の更新ができませんでしたが、新年度早々に完成する目途が立っています。各種支援・補助制度の活用についてはもれなく申請し活用することができました。安定した経営の維持に向けて様々な施策は講じてきましたが、成果に直結するまでには至っていないと評価しています。令和6年度は介護報酬改定となりますので、本取組は継続していきたいと考えます。

(2) 組織力の向上

組織の見直しによる職責・役割分担を明確にしましたが、それが十分に機能し統治機能を高めるまでには相当の時間を要すると考えています。現時点では形を整えたに過ぎず、それぞれの役職者が組織を理解した行動ができるようになることが必要であると評価しています。よって、この取り組みは継続する必要があると考えます。

(3) 人材確保

職員の労働環境に繋がる施策は充実できているものの、人材確保にその成果が表れるまでには至っていないと評価しています。法人として魅力を高めることに尽力する必要がありますが、業界全体の人材不足は深刻であり非常に厳しい状況となっているのが現状です。今後も働きやすい魅力ある職場を創ることに取り組んでいきたいと考えます。

(4) 災害(感染症含む) 対応力の向上

令和5年5月に新型コロナウイルスが5類へ移行となりましたが、ウイルスそのものに変化があった訳ではなく強い感染力を維持しています。かといって過度な感染対策は経営面、職員の負担面にも影響を与えることとなりますので、法人として全事業所共通となる感染対策マニュアルを策定し適切な対策を講じることができるよう努めました。また、事業継続計画については具体的な内容への見直しは必要であるものの、策定を完了することができました。こうしたことから災害(感染症含む) 対応力の向上については一定の成果が出ていると評価します。

(5) 労働環境の整備

ノーリフトケアの実践に向けた扇動では衛生委員会の場を活用するなどしてそれぞれの事業所の特性に応じた対応を促しました。尚、設備の計画的な更新については、豊岡事業場のベッドの入れ替えを予定していましたが、補助金の活用ができなかったことで今年度は見送り次年度に対応する予定です。

職場環境改善アンケート等による職員の声も必要に応じて環境整備に反映させるなどすることもできました。こうしたことから実践はできたと評価しています。今後は豊岡事業場の老朽化対応が必要になると考えています。

(6) 新規事業開設に向けての調整と推進

デイサービスセンターしあわせの家寒川の開設について行政の承認を得ることができました。それに伴い、開設準備室を立ち上げ、年度内に改修工事・備品準備・指定申請を完了することができました。新規事業開設に向けた調整と推進は完了したと評価しています。

2. 実施事業評価

各事業所の事業報告書参照

3. 職員配置結果評価

事業計画の通り配置することができました。

4. 年間行事・各種会議結果評価

8月の花火大会(夕涼み会)・12月の育豊祭・餅つき大会は各事業所単位での開催と位置付けることとしました。その他については計画通りに実施することができました。

5. その他、運営結果報告

4月 ○入職式を開催しました。

○各拠点事業場において事業計画説明会を開催しました。

○理美容業者(ビーサポ)より契約内容見直し(値上げ)の要請があり受諾、再契約しました。

○社会保険労務士(井川純氏)と社会保険労務士委託契約を締結しました。

○シルバー人材センターと委託契約(前年度変更分)を締結しました。

○独立行政法人高齢・障がい・求職者雇用支援機構愛媛支部へ障がい者雇用給付金制度に基づく、令和4年度障がい者雇用納付金当の申告を行いました。

○高松入国管理局による技能実習生に対する雇用状態確認調査を受けました。

5月 ○監事監査を実施しました。

6月 ○理事会及び評議員会を実施しました。

○物故者供養祭を開催しました。

- 愛媛県へ財務諸表等入力システムを通して令和4年度決算報告を行いました。又、令和4年度の収支計算関連書類を伊予三島税務署へ提出、資産総額変更申請書を松山地方法務局へ提出しました。
- 7月 ○理事長の選任結果について松山地方法務局へ登記申請を提出しました。
 - 令和4年度介護職員処遇改善加算等の実績報告書を愛媛県に提出しました。
 - 令和5年3月卒業予定の高校(4校)に訪問し、求人票を配布しました。
- 8月 ○令和5年3月卒業予定の大学及び専門学校へ求人票を訪問・送付しました。
- 7月～8月
 - 四国中央市介護保険課よりコロナ検査キットを受領し、法人職員の抗原検査を行いました。
- 9月 ○来年度新卒予定者の採用面接試験を実施し採用することとしました。
 - 愛媛県の最低賃金が令和5年10月より改定されることを受けて、給与規程並びに職員の臨時的任用等に関する規程の一部を見直しました。
 - 各拠点事業場において異動希望調査を実施しました。
- 10月 ○永年勤続表彰式を開催しました。
 - 各拠点事業場においてストレスチェックを実施しました。
 - 各拠点事業場において職員満足度調査アンケートを実施しました。
 - 各拠点事業場において職場環境改善アンケートを実施しました。
- 11月 ○富士産業との利用者等の食事の提供業務委託契約を見直し、運用を開始しました。
 - 四国中央公共職業安定所による介護実習生等の雇用関連調査を受けました。
- 12月 ○四国中央市生活福祉課による法人監査を受けました。
 - 伊予三島税務署による源泉徴収関連調査を受けました。
 - 愛媛県より、物価高騰が長期化する中、食材費高騰の影響を受けながらも、サービス維持に向け運営を続けている医療・福祉施設に対し、第2弾応援金を支給するとの連絡があったため、申請手続きを行いました。
 - 四国中央市よりパルスオキシメータの配布案内があり、各事業所に配布しました。
- 1月 ○四国中央市介護保険課よりコロナ検査キットを受領し、法人職員の抗原検査を行いました。
- 2月 ○令和5年度愛媛県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業補助金交付申請を行いました。(7月から8月の豊岡事業場の特養・短期に対する新型コロナ療養者が対象)
- 3月 ○法人ホームページを更改について最終調整を行いました。

特別養護老人ホーム しあわせの家

令和5年度事業報告書

1. 令和5年度の重点取組評価

(1) 組織力の向上

職責・役割分担を明確にするとともに、役職者を対象としたリーダーシップ研修や外部研修への派遣を実施することで、中核を担う人材の意識に変化は見られるものの更なる向上が必要な状態であると評価します。組織を理解した報告・連絡・相談・確認が徹底された結果、風通しのよい組織が構築されることを念頭に中長期的な取り組みとして継続するべきであると考えています。

(2) 労働環境の整備

職場環境改善アンケートや職員満足度調査等により職員の声を反映した環境整備に取り組むとともに、ノーリフトケアを導入するなど、労働環境の整備は実践することができたと評価します。今後は更なる労働環境の整備としてICT化を視野に入れた対応が必要になると考えています。

(3) 災害（感染症含む）対応力の向上

事業継続計画はより具体的な計画へ再構築することが課題ではありますが策定については完了しました。感染予防対策については新型コロナウイルスの5類移行に伴い、全事業所共通の感染対策マニュアルを策定するなどの対応をしました。また、各種訓練の実施や有事に備えた備蓄品の確保も滞りなく対応することができましたので、災害対応力の向上については一定の成果が出たと評価します。今後は災害時に地域と連携するための施策に取り組む必要があると考えます。

(4) 安定した運営

物価高騰を価格転嫁できないことから収益面では非常に厳しい状況となっていますが、退所後の迅速な入所対応等については実績を残せていると評価します。今後も安定した運営に向けた業務改善と効率的なマンパワーの活用に取り組む必要があると考えます。

2. 目標稼働率評価

96%

$(100 \text{ 床} \times 365 \text{ 日} - \text{入院日数} \cdot \text{外泊日数} \cdot \text{退所} \Rightarrow \text{入所間の空床日数}) \div (100 \times 365)$

上記目標を掲げていましたが、令和5年度の実績は以下の通りです。

95.9%

目標には0.1%とわずかに届きませんでした。新型コロナウイルスによるクラスターも発生した中、近年では高い数字が残せたと考えます。特に入院者日数が年間1177日と重度化が進む中で介護・看護の連携による早期対応の成果が出たと考えています。

3. 施設行事実施結果評価

*新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い主な行事については計画通りに実施することができたと評価します。本年度より花火大会・敬老会・餅つき大会といった大きなイベントについても事業所単位で開催することとなりましたが、計画的に実施することができました。

4. 職員配置結果評価

*年度末での職員の配置状況は以下の通りです。計画通りに配置することができました。

	計画 (常勤換算)	年度末現在 (常勤換算)
施設長	1名	1名
介護職員	43名以上	45.8名(育児休業中3名、療養中1名)
看護職員	5名以上	6.5名
生活相談員	2名以上	4名
介護支援専門員	1名以上	1名
機能訓練指導員	1名以上	1名
医師(嘱託)	非常勤5名以上	非常勤5名
管理栄養士	1名以上	2名
事務職員	1名以上	1.5名

令和5年度の入退職状況は、新規雇用者2名(介護職員(常勤1名)看護職員(常勤1名))退職者3名(介護職(常勤1名)看護師(非常勤1名)その他職(非常勤1名))でした。

※令和6年度より副施設長を配置することとなりました。

5. 各種委員会・職員会議結果評価

*概ね事業計画の通り開催する事ができました。

6. 各種研修会結果評価

*一部研修内容を予定変更して対応することがありましたが、義務付けられている必須研修の開催を含めて施設内研修については計画通りに実施することができました。コロナ5類移行に伴い外部研修にも参加することができましたが、頻度は多くなったことから頻度を増やしたいと考えています。総合的には職員のスキルアップに繋がる効果的な研修を実施することができたと評価しています。

7. その他、運営結果評価

4月 ○県議会議員選挙及び新居浜市議会議員選挙について施設内にて不在者投票を行いました。

5月 ○夜間火災を想定した消防訓練を実施しました。
○四国中央市消防による設備検査を受けました。
○中庭にプレハブ倉庫(備蓄物保管用)を設置しました。

7月 ○愛媛県介護雇用プログラム推進事業対象者として介護職1名(男性)を受け入れました。

○ワックス掛けを実施しました。

- 三島南中学校の職場体験を受け入れました。
- 家族の集いを開催しました。
- 顧客満足度調査(上半期)を行いました。
- 8月 ○四国中央保健所によるしあわせの家診療所に対する立ち入り検査を受けました。
- 花火大会を開催しました。
- 7月～8月
 - 施設入所者・利用者対象のワクチン接種(6回目)を実施しました。
- 9月 ○光自動車より「トヨタ ノア(車椅子1名仕様5人乗り)」車輛を購入しました。
- 11月 ○日中火災を想定した消防訓練を実施しました。
- 12月 ○豊岡地区で開催された育豊祭に参加しました。
- もちつき大会を開催しました。
- 顧客満足度調査(下半期)を行いました。
- 10月～12月
 - インフルエンザ予防接種(含む職員)及び新型コロナワクチン接種(7回目)を実施しました。
- 2月 ○南海トラフ地震を想定した災害机上訓練を実施しました。
- 3月 ○豊岡事業場の電気設備年次点検を行いました。

地域密着型特別養護老人ホーム しあわせの家寒川

令和5年度 事業報告書

1. 令和5年度の重点取組評価

(1) 組織体制の確立とガバナンスの強化

組織体制の確立に必要不可欠であるビジョン（理念・方針）の浸透については様々な場面で啓発活動を継続することで更に理解が深まっていると評価していますが、これについては永続的に取り組んでいかなければならないテーマであると考えています。また、ガバナンス（統治）の強化については、役職者の自覚とスタッフの理解によって事業所内の指揮命令系統に沿った行動がより徹底できるようになり、風通しの良い組織体制へと繋がっていると評価しています。今後の課題としては「ボトムアップ」の場面が増えることであると考えています。

(2) 災害対応力の向上

事業継続計画を更なる充実した内容への見直しを実施する予定ですが、各種訓練についてはこれまでの訓練を踏襲する形となりました。地域との協働による災害訓練については、西寒川自主防災会のメンバーに加入し地域の防災組織の一員として様々な取り組みに参画できるようになりました。こうしたことから、災害対応力は高まってきていると分析します。年始早々に発生した能登半島地震等、災害はいつ発生するかわかりませんので、今後もしっかりと備えていきたいと考えています。

(3) サービスの質の向上（顧客ニーズを踏まえた個別対応力の向上）

ご利用者ひとり一人の個別性を尊重した支援を実践できるように施設内研修会において様々な知識習得に取り組んできましたが、スタッフ全体のスキルアップは一朝一夕に成しうるものではありませんので今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。

2. 目標稼働率評価

96%

$(29 \text{床} \times 365 \text{日} - \text{入院日数} \cdot \text{外泊日数} \cdot \text{退所} \Rightarrow \text{入所間の空床日数}) \div (29 \times 365)$

上記目標を掲げていましたが、令和5年度の実績は以下の通りです。

95.8%

目標にわずかに届きませんでした。令和4年度より約0.6%の稼働率UPとはなりません。年間入院日数が前年度比24日減、退居による空床日数が29日減となっています。新規入居においては、各関係機関との調整等に時間を要することから2週間以内で可能な限り速やかに対応することとしています。概ね対応ができています。重度化が進む中で入院者数が増加することも想定されますが、より一層健康管理に留意して入院者の発生を防ぐことに努めるとともに早期対応によって入院期間の短縮に繋がっていききたいと考えています。

3. 施設行事实施結果評価

* 計画していた施設行事については、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したこともあり、概ね事業計画の通り開催することができました。尚、8月に開催した夕涼み会については開設して初めて屋外に屋台を設置してご利用者の皆さんに楽しんでいただくことができたイベントですが、今後はご家族様もお招きして盛大に開催できればと考えています。

4. 職員配置結果評価

* 年度末での職員配置状況は以下の通りです。計画通りに配置ができました。

	計画 (常勤換算)	年度末現在 (常勤換算)
施設長	1名	1名
統括長	1名	1名
介護職員	20名以上	24名(育児休業中1名)
看護職員	2名以上	3.5名
生活相談員	1名以上	3名(兼務1)
介護支援専門員	1名以上	2名(兼務1)
機能訓練指導員	1名	1名(兼務1)
管理栄養士	1名	1名
医師(嘱託)	非常勤2名	非常勤2名
事務職員	1名	1名

令和5年度の入退職状況は、新規雇用者4名(介護職員(常勤1名)看護職員(常勤1名・非常勤1名)介護支援専門員(常勤1名)退職者2名(介護職(常勤1名)看護師(常勤1名)でした。

5. 各種委員会・職員会議結果評価

* 概ね事業計画の通り実施できました。

6. 各種研修会結果評価

* 一部研修内容を予定変更して対応することがありましたが、義務付けられている必須研修の開催を含めて施設内研修については計画通りに実施することができました。コロナ5類移行に伴い外部研修にも参加することができましたが、頻度は多くなったことから頻度を増やしたいと考えています。総合的には職員のスキルアップに繋がる効果的な研修を実施することができたと評価しています。

7. その他、運営結果報告

- 4月 ○県議会議員選挙投票希望者を期日前投票へご案内しました。
- 5月 ○夜間火災を想定した消防訓練を実施しました。
○四国中央市消防による設備検査を受けました。
- 6月 ○顧客満足度調査(上半期)を行いました。

- 総合開発との寝具のリース契約を更新しました。
- 施設入所者・利用者対象のワクチン接種（6回目）を実施しました。
- 西寒川自主防災会へ入会しました。
- 7月 ○介護サービス相談員派遣等事業（ふれあい相談員）の受け入れを開始しました。
- 愛媛県老人福祉施設大会にて施設職員による実践発表を行いました。
- 8月 ○夕涼み会を開催しました。
- 9月 ○敬老会及び高齢者表彰式を開催しました。
- 寒川事業場の電気設備年次点検を行いました。
- 11月 ○日中火災を想定した消防訓練を実施しました。
- 四国中央保健所による厨房に対する立ち入り検査を受けました。
- インフルエンザ予防接種（含む職員）及び新型コロナワクチン接種（7回目）を実施しました。
- 12月 ○顧客満足度調査（下半期）を行いました。

ショートステイ しあわせの家

令和5年度事業報告書

※「ショートステイしあわせの家」は、特別養護老人ホームしあわせの家の併設事業となる為、重複する部分については特別養護老人ホームしあわせの家の報告書をご参照お願い致します。

1. 令和5年度の重点取組評価

- (1) 組織力の向上
- (2) 労働環境の整備
- (3) 災害（感染症含む）対応力の向上

上記（1）～（3）については、特別養護老人ホームしあわせの家事業報告書参照

(4) 安定した運営

今年度は様々なニーズに対応することで選ばれる事業所となるべく看取り介護に対応するなど新しい取り組みを実施することができました。また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員との関係構築についても更に深めることができましたが、いずれも安定した運営に直結するまでには至らなかったと評価しています。尚、法人内事業所間の連携構築のために渉外担当者で様々な施策を構築することができましたので、今後活かしていきたいと考えています。

2. 目標稼働率評価

計画 全ての空床を含めた実総数に対して 85%

上記目標に対して、実績は以下の通りとなりました。

80.5%

目標達成に至りませんでした。前年度比では6.6%の稼働率増となっています。コロナウイルスが5類となったものの、併設施設である特別養護老人ホームで療養者がいる場合の利用控え等は顕著であったこと、長期的な利用をされていた方の施設入所切り替えが散発したこと等が要因であると考えています。近年ショートステイの利用ニーズが変化していることもあり、急な空床に対応することが難しいという状況にあります。居宅介護支援事業所とより一層連携を密にして利用ニーズがあった場合には迅速に対応していきたいと考えています。

3. 施設行事結果評価

4. 職員配置結果評価

5. 各種委員会・職員会議結果評価

6. 各種研修会結果評価

上記3.～6.については、特別養護老人ホームしあわせの家の事業報告書をご参照ください。

7. その他、運営結果報告

- 5月 ○夜間火災を想定した消防訓練を実施しました。
 - 四国中央市消防による設備検査を受けました。
 - 中庭にプレハブ倉庫(備蓄物保管用)を設置しました。
- 7月 ○愛媛県介護雇用プログラム推進事業対象者として介護職1名(男性)を受け入れました。
 - ワックス掛けを実施しました。
 - 寄付の申し出があり、経理規程に沿って寄付金受付処理を行いました。
 - 三島南中学校の職場体験を受け入れました。
 - 家族の集いを開催しました。
 - 顧客満足度調査(上半期)を行いました。
- 8月 ○四国中央保健所によるしあわせの家診療所に対する立ち入り検査を受けました。
 - 花火大会を開催しました。
 - ショートステイについて利用者の土曜・日曜の送迎を再開しました。
- 7月～8月
 - 施設入所者・利用者対象のワクチン接種(6回目)を実施しました。
- 9月 ○光自動車より「トヨタ ノア(車椅子1名仕様5人乗り)」車輛を購入しました。
- 11月 ○日中火災を想定した消防訓練を実施しました。
- 12月 ○豊岡地区で開催された育豊祭に参加しました。
 - もちつき大会を開催しました。
 - 顧客満足度調査(下半期)を行いました。
- 10月～12月
 - インフルエンザ予防接種(含む職員)及び新型コロナワクチン接種(7回目)を実施しました。
- 2月 ○南海トラフ地震を想定した災害机上訓練を実施しました。
- 3月 ○豊岡事業場の電気設備年次点検を行いました。

ショートステイ しあわせの家寒川

令和5年度 事業報告書

※「ショートステイしあわせの家寒川」は、地域密着型特別養護老人ホームしあわせの家寒川の併設事業となる為、重複する部分については地域密着型特別養護老人ホームしあわせの家寒川事業報告書をご参照お願い致します。

1. 令和5年度の重点取組評価

- (1) 組織体制の確立とガバナンスの強化
- (2) 災害対応力の向上
- (3) サービスの質の向上（顧客ニーズを踏まえた個別対応力の向上）

※地域密着型特別養護老人ホームしあわせの家寒川の実績報告書参照

2. 目標稼働率評価

計画 定員に対して 90%

上記目標に対して、令和5年度の実績は以下の通りです。

80.4%

目標を9.6%（ベッド数385相当）下回る結果となりました。これについては、長期的利用者の入院等、入居切り替えが重なった10月～11月の状況が大きく影響しました。ご案内できる対象者をより多く確保できるように、新規利用契約者増に向けて更なる努力を重ねたいと考えています。

3. 施設行事実施結果評価

4. 職員配置結果評価

5. 各種委員会・職員会議結果評価

6. 各種研修会結果評価

*上記3.～6.については、地域密着型特別養護老人ホームしあわせの家寒川の実績報告書をご参照ください。

7. その他、運営結果報告

- 5月 ○夜間火災を想定した消防訓練を実施しました。
- 四国中央市消防による設備検査を受けました。
- 6月 ○顧客満足度調査(上半期)を行いました。
- 総合開発との寝具のリース契約を更新しました。
- 施設入所者・利用者対象のワクチン接種(6回目)を実施しました。
- 西寒川自主防災会へ入会しました。

- 7月 ○介護サービス相談員派遣等事業(ふれあい相談員)の受け入れを開始しました。
○愛媛県老人福祉施設大会にて施設職員による実践発表を行いました。
- 8月 ○夕涼み会を開催しました。
- 11月 ○日中火災を想定した消防訓練を実施しました。
○四国中央保健所による厨房に対する立ち入り検査を受けました。
○インフルエンザ予防接種(含む職員)及び新型コロナワクチン接種(7回目)を実施しました。
- 12月 ○顧客満足度調査(下半期)を行いました。

デイサービスセンター しあわせの家

令和5年度事業報告書

1. 令和5年度の重点取組評価

(1) 組織力の向上

組織体制に基づく職責・役割分担に沿った報告・連絡・相談が徹底できていることで風通しのよい組織体制が構築できていると評価します。ただし、管理者を含めた中核を担う人材は更に成長していく必要があると考えています。

(2) 災害（感染症含む）対応力の向上

事業継続計画はより具体的な計画へ再構築することが課題ではありますが策定については完了しました。感染予防対策については新型コロナウイルスの5類移行に伴い、全事業所共通の感染対策マニュアルを策定するなどの対応をしました。また、各種訓練の実施や有事に備えた備蓄品の確保も滞りなく対応することができましたので、災害対応力の向上については一定の成果が出たと評価します。

(3) サービス内容の充実

顧客満足度調査や適宜実施するアンケート等によってご利用者ニーズをアセスメントし、ご利用者が望む余暇活動を企画することができました。また送迎サービスの質を高めるための標準化を実施することもできました。こうしたことからサービス内容は充実してきていると評価していますが、より一層ご利用者満足に繋げるためには更なる充実が必要であると考えています。

(4) 安定した経営の維持

居宅介護支援事業所を訪問してのチラシ配付を含む PR 活動や行事の企画による追加利用の提案等に取り組むことができました。また、法人内の他事業所（ショート）と併用されているご利用者の情報を担当者間で共有するとともに、渉外担当者としての様々な対応方法を模索するなどしました。更に令和5年12月からは土曜日営業を開始することもできました。こうした実践を重ねてきたことから一定の評価はしているところですが、まだ大きな成果として表れるには至っていません。今後も継続して安定した経営の維持に繋がる様々な施策を講じていきたいと考えています。

2. 目標稼働率評価

85% 34名/日

上記目標を掲げていましたが、令和5年度の実績は以下の通りとなりました。

69.4% 27.7名/日（土曜日営業 39.4% 15.8名/日）

非常に厳しい結果となりました。前年度は定員を35名から40名へ変更したことから稼働率比較は難しいのですが、平均利用者数が2.8名減となりました。土曜日営業を開始することでより多くの利用ニーズに対応できる体制を整えましたので、ご利用者を選んでいただける事業所となるために、サービスの質の向上に向けてより一層ご利用者の意向を汲んだサービスメニューの創造に取り組んでいきたいと考えています。

3. 行事実施結果評価

新型コロナウイルスが5類移行となり外出に関連する行事も再開することができるようになり概ね計画の通り実施することができました。尚、法人全体行事（花火大会等）を事業所単位で開催することとなりましたが、8月には夏祭りを開催しています。今後は様々な独自のイベントを企画していきたいと考えています。

4. 職員配置結果評価 ※年度末に最新情報へ更新

*年度末での職員の配置状況は以下の通りです。計画通りに配置することができました。

	計画 (常勤換算)	年度末現在 (常勤換算)
管理者	1名	1名
介護職員	8名以上	11名
看護職員	1名以上	1名
生活相談員	1名以上	5名(兼務4名)
機能訓練指導員	1名以上	1名
その他	0.5名	0.5名

令和5年度の入退職状況は、新規雇用者7名（介護職員（常勤5名・非常勤1名）看護職員（非常勤1名））退職者3名（介護職（常勤2名・非常勤1名））でした。

※新規事業（しあわせの家寒川）開設に向けて採用職員は多くなりましたが、3月に開設準備室へ異動となったことから年度末の員数は記載の通りとなりました。

5. 各種委員会・職員会議結果評価

概ね事業計画の通り開催する事ができました。

6. 各種研修会結果評価

今年度より原則として事業所単独での研修会を開催することとなりましたが大きな混乱なく実施することができました。今後は外部研修にも積極的に参加していきたいと考えています。

7. その他、運営結果報告

- 6月 ○愛媛日産自動車(株)より「NV350 キャラバン(車椅子2名仕様10人乗り)」車輛を購入しました。(ハイエースウエルキャブ1号(既存車輛)は下取りに出しました。)
○顧客満足度調査(上半期)を行いました。
- 7月 ○ワックス掛けを実施しました。
○三島南中学校の職場体験を受け入れました。
- 10月 ○愛媛県介護雇用プログラム推進事業対象者として介護職1名(男性)を受け入れました。
- 11月 ○土曜日営業開始のため運営規程の一部を見直しました。
- 12月 ○土曜日営業を開始しました。
○顧客満足度調査(下半期)を行いました。
- 10月～12月
○インフルエンザ予防接種(職員)を実施しました。
- 1月 ○通所介護事業指定期間満了(令和6年3月31日まで)のため、更更新続書類を四国中央市へ送付しました。
- 3月 ○豊岡事業場の電気設備年次点検を行いました。

居宅介護支援事業所 しあわせの家

令和5年度 事業報告書

1. 令和5年度の重点取組評価

(1) 組織力の向上

社会的責任を自覚して関係法令を遵守するとともに、事業所内で各ケアマネ同士が情報を共有し組織力の向上に努めました。

又、他事業所との情報共有を密にして、各専門職種が連携し、本人家族の意向に添ったケアマネジメントを行うことができたと評価しています。

(2) 人材育成教育

東予地方局、四国中央市包括支援センター、在宅医療連携拠点センター及び四国中央市介護支援専門員連絡協議会主催の研修会等へ参加しスキルアップに努めました。今後も向上心を持って専門的な知識の習得の意識を持つよう努めます。

2. 目標利用者数評価

平均利用者数 1ヵ月につき90名（要支援者は0.5人と計算）

上記目標としておりましたが、令和5年度の実績は以下の通りになります。

☆81名（要支援者1.0計算だと95.3名）

目標の90名には達しませんでした。その要因としては、特養や老健、介護医療院への入所、緩和ケア病棟への入院、永眠等の重なったことが考えられます。

☆年間新規契約者数18名（内訳 要支援者 2名、要介護者 16名）

新規は、病院からの依頼・直接居宅への依頼・他の居宅からの依頼や要支援から要介護への変更で計18名となりました。

※今後も平均利用者数の目標を達成できるように努めたいと思います。

3. 職員配置結果評価

事業計画の通り実施できました。

4. 各種委員会・職員会議結果評価

居宅運営会の議題を決めて、毎月計画通り実施できました。

5. 各種研修会結果評価

居宅内研修は、偶数月に実施し、外部研修も可能な限り参加しました。

6. その他、運営結果報告

4月 ○四国中央市と「要介護認定調査委託契約」、「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務委託契約」及び、令和4年12月より開始された「四国中央市避難行動要支援者個別避難計画作成業務」について契約締結しました。

4月、8月、10月

○認知症カフェ（四国中央市公認）に参加しました。

9月 ○地域密着型通所介護運営推進会議に参加しました。

10月～12月

○インフルエンザ予防接種（職員）を実施しました。